

～家庭を「学びの環境」に～

☆家庭学習は、学校で学習したことをしっかりと身につけ、自ら学ぶ習慣をつけるためにも大切なものです。生活習慣は、その基礎となるものです。子どもたちが、安定した生活リズムで毎日学習に取り組むことで、「学ぶ力」が育ちます。家庭と学校が協力し合い子どもの「学ぶ力」を育むために、ご家庭が「学びの環境」となるよう、ご理解とサポートをお願いします。

当たり前前の方が当たり前前ができる規則正しい生活習慣が学びの基礎になります

- 「早寝・早起き・朝ごはん・排便」を習慣にしましょう
 - ・朝は自分で起きるようにしましょう
 - ・学校にくる1時間前にはおきましよう
- 宿題は必ずやりましょう
 - ・机の上はきれいにしましょう
 - ・ていねいな字を書きましょう
 - ・帰ったら早めに始め、集中して勉強しましょう
 - ・自分で計画を立ててやりましょう
 - ・正しい姿勢で、目を近づけすぎずにやりましょう
- 忘れ物をしないために、翌日の持ち物を前の日に確認しましょう
- 自分で使ったものは、自分でかたづけましょう
- 家での手伝いを決めて毎日続けましょう
- 読書に親しみましょう
- 学校であった出来事などを家の人と話しましょう
- 地域の方にあいさつをしましょう

生活リズムが整うと、決まった場所と時間で、学習に集中する環境が生まれます。

認めたり励ましたり、対話のある温かいふれあいが、子どもたちの学ぶ意欲を生み出します。

学年目標	時間	これだけはできるようにしよう	学校の願い	家庭でのサポート
☆自分から始めよう 1・2年生	20分 (程度)	<ul style="list-style-type: none"> ・机の上を整理する ・テレビを消す ・明日の持ち物を用意する ・大きな声で音読する 	基本的な学習習慣を身につけたい	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強する時間と場所を決める ・近くにいて褒め、励ます ・鉛筆の正しい持ち方、整理整頓が意識づくよう声かけをする
☆進んで学ぼう 3・4年生	40分 (程度)	<ul style="list-style-type: none"> ・家の人に言われなくても自分から進んで宿題をする ・自分で確かめをする 	学校での学習をもとに、自分で学習しようとする気持ちを大切にしたい	<ul style="list-style-type: none"> ・宿題や持ち物の点検を手助けする ・テレビやゲームなどけじめをつけさせる ・相談にのる
☆自分でめあてをもって学ぼう 5・6年生	60分 (程度)	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強する時間や場所を自分で決める ・ニュースを見たり新聞を読んだりする ・わからないことを調べる ・自主学習を進んでやる 	自分で課題を見つけ自主的に学習に取り組む力をつけたい	<ul style="list-style-type: none"> ・やればできるという気持ちをもたせる ・その日の予定を立て、見通しをもって学習させる ・社会の出来事に目を向けさせる

※家庭学習の時間は目安であり、個人差を考慮する必要もあります。

【ぼく・わたしのめあて】

いつも勉強する場所のよく見えるところに貼っておきましょう。